

PReSCo 利用規約

この利用規約(以下、「本規約」といいます。)は、トヨタスポーツ 800 オーナーズ協議会(以下、「当協議会」といいます)がこのウェブサイト <https://sports800comm.info/> (以下、「本ウェブサイト」といいます。)で提供する部品再生産意見集約システム PReSCo (以下、「本サービス」といいます。)の利用条件を定めるものです。

登録ユーザーの皆さま(以下、「ユーザー」といいます。)には、本規約に従って本サービスをご利用いただきます。

それぞれの言葉の意味についてはウェブサイト上のシステムガイドも合わせて確認ください。

第 1 条(適用)

本規約は、ユーザーと当協議会との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。

第 2 条(利用登録)

登録希望者が当協議会の定める方法によって利用登録を申請し、当協議会がこれを承認することによって利用登録が完了するものとします。

当協議会は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。

- 1.利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
- 2.本規約に違反したことがある者からの申請である場合
- 3.その他、当協議会が利用登録を相当でないと判断した場合

第 3 条(ユーザーID およびパスワードの管理)

ユーザーは自己の責任において、本サービスのユーザーID およびパスワードを管理するものとします。

ユーザーはいかなる場合にも、ユーザーID およびパスワードを第三者に譲渡または貸与することはできません。

当協議会は、ユーザーID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合にはそのユーザーID を登録しているユーザー自身による利用とみなします。

第 4 条(利用料金および支払方法)

当協議会は利益を追求する団体ではなく、従って本サービスの使用料は無料ですがユーザーが部品の購入に至るまでに発生する諸経費、部品代金などを含めた代金を購入者であるユーザーは当協議会が別途定め、本ウェブサイトに表示する料金を当協議会が指定する方法により支払うものとし、支払いに関する手数料その他は各ユーザーが負担するものとします。

本サービスは当協議会が部品を仕入れ、販売するものではなく部品製作メーカーに各ユーザーからの発注数をまとめるためのシステムとして運用します。

その都合上、ユーザーが購入表明(アンケートを除く)を行い、代金を支払わなかった場合は当協議会を含め、他ユーザー全員に多大な影響が出る可能性があり固くお断りすると共に悪質な場合には法的手段をもってこれに対処します。

本サービスはユーザーによる前払いを前提にしたシステムです。

購入表明を行った時点でユーザーは入力した個数を、表示されている単価で購入の意思表示とみなし締切り日以降のキャンセル及び個数の変更は出来ません。

ただし、当協議会が別途定める基準にユーザーからの希望個数が達しなかった場合には共同購入が成り立たないためユーザーへの通知をもってこれを不成立とします。

ユーザーが支払った代金に過不足があった場合には以下の対応を行います。

不足の場合には合計金額が満額に達するまでの差額を追加で支払うものとし、別途定める支払い期限までに合計で満額となる支払いがされなかった場合には、そのユーザーの購入表明は不成立とし手数料を差し引いた金額をユーザーの指定する口座に返金します。

過多の場合にはその差額分をユーザーの指定する口座に手数料を差し引いた金額を返金します。

第 5 条(禁止事項)

ユーザーは、本サービスの利用にあたり以下の行為をしてはなりません。

- 1.法令または公序良俗に違反する行為
- 2.犯罪行為に関連する行為
- 3.当協議会のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- 4.当協議会のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- 5.他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- 6.他のユーザーに成りすます行為
- 7.当協議会のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- 8.その他、当協議会が不適切と判断する行為

第 6 条(本サービスの提供の停止等)

当協議会は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- 1.本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
- 2.地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
- 3.コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
- 4.その他、当協議会が本サービスの提供が困難と判断した場合

当協議会は、本サービスの提供の停止または中断によりユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

第 7 条(利用制限および登録抹消)

当協議会は、以下の場合には事前の通知なく、ユーザーに対して本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。

- 1.本規約のいずれかの条項に違反した場合
- 2.登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- 3.その他、当協議会が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

当協議会は、本条に基づき当協議会が行った行為によりユーザーに生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

第 8 条(免責事項)

当協議会の債務不履行責任は、当協議会の故意または重過失によらない場合には免責されるものとします。

当協議会が何らかの理由によって責任を負う場合には、通常生じうる損害の範囲内においてのみ負うものとし、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負わないものとします。

第 9 条(サービスの中止等)

当協議会は、ユーザーに通知することなく本サービスの提供を中止または終了することができるものとします。

当協議会は、本条に基づき当協議会が行った行為によりユーザーに生じた損害について一切の責任を負わないものとします

第 10 条(利用規約の変更)

本規約は当協議会が必要と判断した場合にユーザーに通知することなく本規約を変更することができるものとし、当協議会が別途定める場合を除いて変更後の本規約は本ウェブサイトに掲載したときから効力を生じるものとします。

第 11 条(通知または連絡)

ユーザーと当協議会との間の通知または連絡は、当協議会の定める方法によって行うものとします。

第 12 条(権利義務の譲渡の禁止)

ユーザーは利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 13 条(準拠法・裁判管轄)

本規約の成立、効力、解釈にあたっては日本法を準拠法とします。

本サービスに関して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を専属的合意管轄とします。

制定日:2018 年 09 月 30 日

利用規約 ver0.21